

# 小学校国語科単元計画例【第4学年：書くこと】

学力支援教員 杵築市山香小学校 奥淳子

【単元のねらい】 書こうとすることの中心を明確にし、読み手にわかりやすいように見出しや記事の書き方を工夫して学級新聞を書くことができるようにする。

【単元のめあて】 家の人や全校の人に自分たちの学校やクラスを紹介するために、  
みんなで新聞を書こう。

## 《学習の見通しをもつ》

学校の様子を伝える新聞づくりの見通しを持つことができる。

【めあて】 いろいろな新聞を見比べて新聞の特徴をつかもう。  
新聞づくりで何を伝えたいかグループで相談しよう。

1次  
2時間

## 《『みんなで新聞を作ろう』で新聞づくりのコツを考える》

「記事の書き方」「見出しのつけ方」「割り付けの仕方」のコツをつかむことができる。

【めあて・課題】 教材を読んで新聞の書き方のコツをつかもう。  
「記事の書き方」のコツは何か？  
「新聞記事にピッタリの見出し」を見つけよう。  
「割り付け」の仕方を知ろう。

2次  
3時間

## 《グループで新聞を書く》

2次で学習した本文や見出しの工夫（コツ）を使って新聞をつくることができる。

【めあて】 クラスのがんばりや様子が伝わる新聞をグループで書こう。  
記事を分担して下書きをしよう。  
グループで記事を見直してすいこうしよう。  
本文を清書して記事にあった写真や資料をはり合わせよう。  
新聞を紹介し合って学習をふり返ろう。

3次  
5時間

新聞作りの準備をしよう

振り返り

まとめ  
振り返り

振り返り

家の新聞や子ども新聞を読み、新聞の工夫について考える

【単元の振り返り】(記述例)新聞を書く時には本文や見出し、写真や絵などを工夫することが分かった。一番伝えたいことを考えながら「5W1H」を書いたり、自分の気持ちを詳しく書いたり、見出しの言葉を考えたりすることが大切だと分かった。友だちの新聞を見て良い所を見つけられたし、自分たちの新聞がほめられたのもうれしかった。